

第 39 回地図地理検定（専門）解答

（2023 年 6 月 18 日実施）

設問	正解	設問	正解	設問	正解
問 1	④	問 6	④	問 11	③
問 2	③	問 7	④	問 12	③
問 3	④	問 8	②	問 13	⑤
問 4	①	問 9	②	問 14	④
問 5	④	問 10	⑤	問 15	②

- 問 16 A 地形：山地斜面等 起こりうる災害：がけ崩れ、土石流、地すべり、土砂災害など
 B 地形：旧河道 起こりうる災害：液状化現象、洪水、氾濫、浸水など

問 17 等高線と標高点から 130m 以上の高低差が読み取れ、勾配が緩やかになるように線路を敷設したため。（47 字）

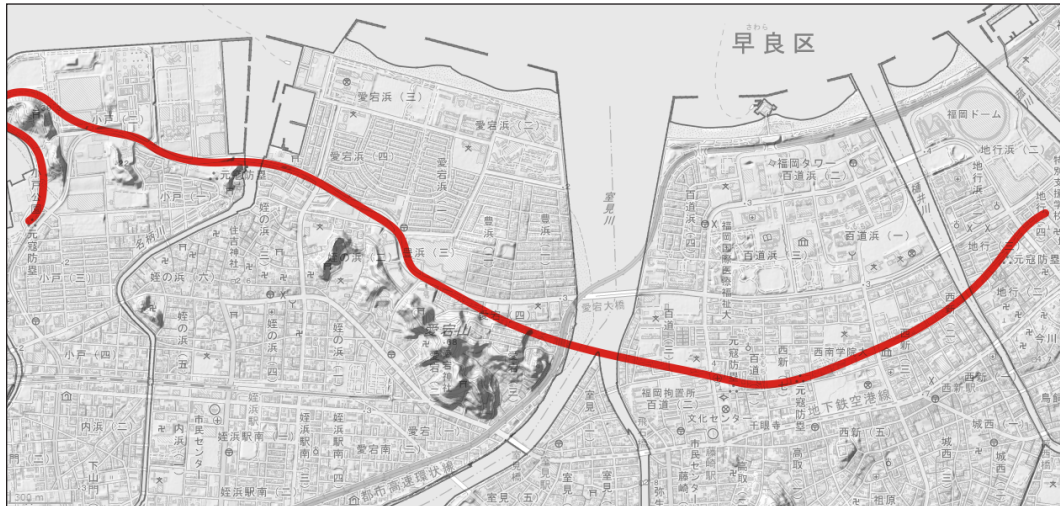
- 問 18 A 北海道 B 沖縄県 C 東京都 D 岩手県 E 長野県

問 19 (1)、(2)



(3) ヌサンタラ

問 20 (1) 【解答例】



(2) 元寇防塁

問 21 【解答例】

- ・ 自然に形成された陸地であること。
- ・ 高潮時においても水面上にあること。

問 22 U 字谷 → V 字谷 津波 → 土石流 病院 → 寺院

問 23 (1) イ

(2) 【解答例】

江の川は中国山地形成以前から日本海に注いでおり、中国山地が形成される際に山地の隆起より河川の侵食力の方が強く、流路が保たれたため。(65 字)

問 24 【解答例】

1995 年の阪神淡路大震災を引き起こした兵庫県南部地震の震源の活断層である野島断層は、2016 年の熊本地震の活断層と同じ右横ずれ断層の性質をもち、また上下方向にも 1 m ほどずれている。(85 字)